

2027

令和9年度

学生募集要項

大学院
医工学社会共創研究科
(修士課程)

医工学社会共創専攻

- 医療情報共創学領域
- 医療システム共創学領域
- 社会医療共創学領域



藤田医科大学大学院医工学社会共創研究科

FUJITA HEALTH UNIVERSITY GRADUATE SCHOOL OF MEDICAL ENGINEERING FOR SOCIAL CO-CREATION

目次

概要(アドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシー)・・・	1
1. 募集人員と出願日程・・・・・・・・・・・・・・・・	3
2. 出願資格・・・・・・・・・・・・・・・・	3
3. 入学資格審査・・・・・・・・・・・・・・・・	4
4. 出願手続・・・・・・・・・・・・・・・・	5
5. 選抜方法・・・・・・・・・・・・・・・・	8
6. 試験日程及び試験会場・入試科目・・・・・・・・	8
7. 合格発表・・・・・・・・・・・・・・・・	9
8. 入学手続・・・・・・・・・・・・・・・・	9
9. 学費納入金・・・・・・・・・・・・・・・・	9
10. ティーチング・アシスタント制度・・・・・・・・	10
11. 奨学金等・・・・・・・・・・・・・・・・	10
12. 修了の要件・・・・・・・・・・・・・・・・	10
13. 長期履修学生制度・・・・・・・・・・・・・・・・	10
14. 医工学社会共創研究科修士課程における特別研究の内容(2027年度予定)・・・	11
15. インターネット出願方法・・・・・・・・・・・・・・・・	15
16. 受験上・修学上の配慮を希望される方へ・・・	17
17. 受験者注意事項・・・・・・・・・・・・・・・・	18
18. 入試に関する個人成績の開示について・・・	19
19. 個人情報保護について・・・・・・・・・・・・・・・・	19
20. 試験会場地図・・・・・・・・・・・・・・・・	20
21. 交通案内・・・・・・・・・・・・・・・・	21

最先端の医工学技術を実際の医療や社会に役立てるためには、技術開発だけでなく、医療制度や薬事・保険制度、医療機関等における実際の活用・運用、倫理的課題への理解も必要です。本研究科では、医学・工学・情報科学を基盤に、「社会共創」の視点を取り入れた学際的な教育を通じて、技術開発から社会実装までを担うイノベーション人材を育成します。

アドミッション・ポリシー

本研究科の理念と教育目標を理解し、ディプロマ・ポリシーに掲げる能力を修得する強い意志を持つ、多様な背景の学生を国内外から広く求める。

AP1: 知識・技能

医学・工学・情報科学のいずれかの分野において学士課程修了程度の知識・技能を有する者。

AP2: 論理的思考力・表現力

専攻分野に関連するこれまでの研究内容や業務内容を論理的に分析し、それを口頭で分かりやすく説明できる能力を有する者。

AP3: 好奇心・探究力

医療現場や実社会の課題に関心を持ち、「何故その課題が解決しないのか」「理想に近づけるにはどうしたらよいか」を考察し、それを口頭で分かりやすく説明できる能力を有する者。

AP4: コミュニケーション能力

多様な専門性や価値観を有する人々と協働しながら課題解決に取り組む意欲と態度を有する者。

AP5: 社会実装への関心

研究の成果を社会に還元することに関心を持ち、将来的にプロジェクト等を通じて主体的に医療・社会課題の解決に貢献しようとする意欲を有する者。

性、人種、宗教、性的指向、社会経済的地位、身体能力の如何によって、入学に関する優先性が影響されることはありません。
－禁煙への取り組み－ 藤田医科大学では、人々の健康を守る医療職者を育成する大学として、入学者は喫煙しないことを約束できる方とします。

カリキュラム・ポリシー

ディプロマ・ポリシーに掲げる能力を涵養するため、以下の方針に基づき教育課程を編成・実施する。

CP1: 学際的基盤科目の設置

医学・工学・情報科学の基礎を横断的に学ぶカリキュラムを提供する。

CP2: 高度専門科目の設置

理論と実践を融合した教育を通じて所属分野に応じた高度専門性を高めるカリキュラムを提供する。

CP3: 課題解決型科目の設置

実社会・医療現場の課題を題材にしたプロジェクト型学習を通じて、課題発見力・解決策を提案できる力を養うカリキュラムを提供する。

CP4: 研究成果の発信を支援する科目の設置

特別研究を通じて実験法・解析手法の修得やプレゼンテーション能力の向上を図り、学会等での研究成果発表の支援や、修士論文作成の指導を行うカリキュラムを提供する。

CP5: リーダーシップ・プロジェクトマネジメント力を育成する科目の設置

チームマネジメント、プロジェクト設計、実行力を養う演習により実践的応用力を育成するカリキュラムを提供する。

CP6: 協働・対話型科目の設置

多様なバックグラウンドを持つ人々との協働や課題への取り組みを通じてコミュニケーション能力を修得するカリキュラムを提供する。

CP7: キャリア開発科目の設置

医療情報・科学技術を取り扱う際に必要な規則を理解した上で、実践的かつ安全な医工学社会共創の研究開発姿勢を養うカリキュラムを提供する。

ディプロマ・ポリシー

藤田医科大学大学院 医工学社会共創研究科 修士課程にあっては、2年以上在学して30単位以上を修得し、学位論文の審査及び最終試験に合格した者に対し、「修士（医工学社会共創）」の学位を授与する。

DP1: 企画提案力

医工学社会共創の基盤となる医学・工学・情報科学の幅広い知識を持ち、複雑化する医療・技術の諸課題に対して総合的な視点から解決案を提案できる能力を身につけている。

DP2: 高度専門性

専攻分野における高度な専門性をもつ職業等に必要な能力を身につけている。

DP3: 課題解決力

発見した社会・医療現場における課題に対し探究力と責任感をもって研究に挑戦し、その成果を発信する能力を身につけている。

DP4: コミュニケーション能力

多様な価値観を理解・尊重する視点を持ち、他者と協働して課題に取り組む能力を身につけている。

DP5: 実践的応用力

プロジェクトを成功に導くためのリーダーシップを発揮する能力、明確なビジョンを持って医工学における社会実装に向けて果敢に実行する能力を身につけている。

藤田医科大学大学院医工学社会共創研究科医工学社会共創専攻(修士課程)

1. 募集人員と出願日程 (社会人特別選抜を含む)

専攻名	募集人員
医工学社会共創専攻	7名

出願手続きから入学までの日程

事項	日程	
	第一次募集	第二次募集
入学資格認定申請期間 (入学資格審査の必要な者)	2026年10月23日(金) ～10月30日(金)	2027年1月8日(金) ～1月15日(金)
入学資格審査の結果発送	2026年11月6日(金)	2027年1月22日(金)
出願期間	2026年11月6日(金) ～11月20日(金)	2027年1月22日(金) ～2月5日(金)
試験日	2026年11月29日(日)	2027年2月13日(土)
合格者発表	2026年12月7日(月)	2027年2月22日(月)
学納金納付期限	2026年12月14日(月)	2027年3月1日(月)

(注1) 第一次募集で定員が充たされた場合は、第二次募集を行わないことがあります。

2. 出願資格

次のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者及び2027年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び2027年3月31日までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2027年3月31日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより、当該国の16年の課程を修了した者及び2027年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2027年3月31日までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを

含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2027年3月31日までに授与される見込みの者

- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2027年3月31日までに修了見込みの者
（文部科学省HPの「文部科学大臣指定専修学校専門課程一覧」をご参照下さい）
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (9) その他本研究科において、個別の資格審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2027年3月31日までに22歳に達する者

（注） 1. 出願資格(3)から(9)により出願しようとする者は、出願手続き前に大学院医工学社会共創研究科入試係へ連絡してください。

2. 出願資格(9)により出願を希望する者については、事前に入学資格審査を行います。
P4「3. 入学資格審査」参照。

3. 入学資格審査

出願資格(9)により出願を希望する者は、入学資格審査が必要となります。**必ず希望する特別研究の担当教員（P.11～P.13の特別研究の内容参照）と連絡を取ったうえで**、下記要領により必要書類を受付期間内に持参又は郵送し、申請してください。

なお、本研究科所定の様式（A4サイズ）は、本学ホームページ＞医工学社会共創研究科＞入試情報よりダウンロードしてください。

1) 受付期間

	受 付 開 始 日	締 切 日	備 考
第 一 次 募 集	2026年10月23日（金）	2026年10月30日（金）	郵送の場合も 締切日必着の こと
第 二 次 募 集	2027年1月8日（金）	2027年1月15日（金）	

2) 提出書類

- (1) 入学資格審査申請書（本研究科所定の様式〔A4サイズ〕に記入）
- (2) 履歴書（本研究科所定の様式〔A4サイズ〕に記入）
- (3) 卒業証明書（2026年4月以降に出身学校の所定用紙を用いて発行し、発行者が原則厳封したもの）
- (4) 成績証明書（2026年4月以降に出身学校の所定用紙を用いて発行し、発行者が原則厳封したもの）
- (5) 研究業績調書（本研究科所定の様式〔A4サイズ〕に記入、研究業績がない場合は不要）
- (6) 返信用封筒（宛名を明記した定形封筒市販の長形3号（120mm×235mm）に宛名を明記し、切手760円分を貼付）速達簡易書留にて審査結果を返信します。

（注） 1. 成績証明書等に記載の氏名と出願時の氏名が異なる場合は、改名を証明できる書類（戸籍抄本等）を提出してください。

2. 書類保存期間経過等により(3)または(4)が発行できない場合は、出身学校作成の「証明書を発行できない旨の理由書」を提出してください（様式任意）。

3. 書類を提出するにあたっては、市販の角形2号（240mm×332mm）の封筒に入れ、封筒のおもてに「入学資格審査申請書在中」と朱書きしてください。郵送による提出は、必ず「書留速達郵便」としてください（締切日必着）。

3) 入学資格審査のための書類の提出先・問い合わせ先

〒470-1192 愛知県豊明市杣掛町田楽ヶ窪 1 番地98

藤田医科大学大学院 医工学社会共創研究科 入試係 (大学2号館3階)

TEL (0562) 93-2895 FAX (0562) 93-4593

土曜・日曜・祝日・開学記念日(10/10)など学内休日・年末年始(12/29～1/3)は受け付けていません

4) 審査結果の通知

審査結果は、郵送により本人宛に通知します。入学資格「有」と認められた者は、P.6～P.7「4) 提出書類」(成績証明書、卒業証明書を除く)を取りそろえ、P.5「4. 出願手続」の「1) 出願方法」に従って提出してください。

〈第一次募集〉2026年11月6日(金) 結果発送

〈第二次募集〉2027年1月22日(金) 結果発送

4. 出 願 手 続

1) 出願方法

- (1) 出願前に必ず希望する特別研究の担当教員(P.11～P.13の特別研究の内容参照)に連絡を取ってください。
- (2) 出願はインターネットで行います。P.14～P.16「インターネット出願方法」の手順に従い、必要事項を入力、登録した後、入学検定料を「クレジットカード決済・コンビニエンスストア払い・ペイジー払い(銀行ATM)・インターネットバンキング」のいずれかにてお支払いください。
- (3) P.6～P.7「4) 提出書類」を市販の角形2号(240mm×332mm)の封筒に入れ、封筒のおもてに「インターネット出願ガイダンス」から印刷した宛名ラベルを貼ってください。
- (4) 出願期間内に大学院医工学社会共創研究科入試係まで直接持参または郵送してください(締切日必着)。郵送の場合は必ず「書留速達郵便」としてください。
- (5) 「インターネットを利用した出願登録」「出願書類の提出」「入学検定料の支払い」が以下の期間内に完了していない場合は受験することができません。
- (6) 提出書類に虚偽の記載があった場合は、合格発表後においても入学許可を取り消すことがあります。

2) 出願期間

	受 付 開 始 日	締 切 日	備 考
第 一 次 募 集	2026年11月6日(金)	2026年11月20日(金)	郵送の場合も 締切日必着の こと
第 二 次 募 集	2027年1月22日(金)	2027年2月5日(金)	

3) 入学検定料 20,000円

○ 申込情報のインターネット出願登録期間・入学検定料支払期間

第一次募集 2026年11月6日(金) 0時00分 ～ 2026年11月20日(金) 16時59分

第二次募集 2027年1月22日(金) 0時00分 ～ 2027年2月5日(金) 16時59分

(注) 上記の登録期間・支払期間を過ぎると登録・支払いができません。

4) 提出書類

(1) 出願確認票	本学ホームページ (TOP > 医工学社会共創研究科> 入試情報「インターネット出願ガイダンス」) から必要項目を選択し、個人情報等を入力後、A4サイズの用紙に印刷してください。 なお、「インターネット出願ガイダンス」の詳細についてはP.14～P.16「インターネット出願方法」を参照してください。
(2) 成績証明書	1. 大学を卒業した者及び2027年3月31日までに卒業見込みの者。 →出身大学(学部)長が作成し、原則厳封したもの 2. 大学改革支援・学位授与機構(旧 大学評価・学位授与機構)から学士の学位を授与(見込)された者。 →学位授与に係る「基礎資格」及び「修得単位の審査」にかかる全修得単位の成績証明書(いずれも原則厳封したもの) 3. 外国の大学その他外国の学校を修了した者及び2027年3月31日までに修了見込みの者。 →成績証明書又は成績証明書の写し 4. 文部科学大臣の指定した専修学校の専門課程を修了した者及び2027年3月31日までに修了見込みの者。 →出身専修学校長が作成し、原則厳封したもの 5. 短期大学、高等専門学校、専修学校を卒業した場合 →卒業した各学校の短期大学長、高等専門学校長、専修学校長が作成し、原則厳封したもの いずれの証明書も、2026年4月以降に発行したものとします。 <u>※また、上記1.～3.に該当する者で、短期大学、高等専門学校、専修学校を卒業している場合は、5.についても提出してください。</u>
(3) 卒業(見込)証明書	1. 大学を卒業した者及び2027年3月31日までに卒業見込みの者。 →出身大学(学部)長が作成し、原則厳封したもの 2. 大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与(見込)された者。 →授与された場合：学位授与証明書 →授与される見込みの場合：学位授与申請受理証明書 3. 外国の大学その他外国の学校を修了した者及び2027年3月31日までに修了見込みの者。 →卒業証明書又は卒業証書の写し 4. 文部科学大臣の指定した専修学校の専門課程を修了した者及び2027年3月31日までに修了見込みの者。 →出身専修学校長が作成し、原則厳封したもの 5. 短期大学、高等専門学校、専修学校を卒業した場合 →卒業した各学校の短期大学長、高等専門学校長、専修学校長が作成し、原則厳封したもの いずれの証明書も、2026年4月以降に発行したものとします。 <u>※また、上記1.～3.に該当する者で、短期大学、高等専門学校、専修学校を卒業している場合は、5.についても提出してください。</u>

(4) 外国語（英語）試験のスコアの証明書類	2024年4月1日以降に受験した下記のいずれかの外部試験のスコアを利用することが可能で、複数の試験結果を出願時に提出することができます。なお、最も得点が高く換算される試験結果を自動的に合否判定に採用します。 ○資格試験名 ・ TOEIC L&R ※IPテストは不可 ・ TOEFL iBT ※ITPは不可 Test Date スコアを有効とする(MyBest スコアは利用不可) ・ IELTS アカデミック・モジュールによるスコアに限る。 公式認定証（TOEIC L&RはQRコード付きデジタル公式認定証を印刷したものでも可）、試験成績通知書、いずれかの原本を提出してください（公式認定証、試験成績通知書は証書と異なります。証明書等の発行は、当該資格試験の事務局に問い合わせてください）。 IELTSの成績証明書の原本を提出できない場合は追加工績証明書を大学宛にテストセンターから直接送付いただくよう手続きしてください。 ○受理した証明書類については、いかなる理由があっても返還しません。
(5) 入学資格審査結果通知書の写し	P.3～P.4「2.出願資格」(9)により出願する場合は提出してください。
(6) 在留カード、特別永住者証明書の写し	本邦に在留している外国人出願者は、「在留カード」もしくは「特別永住者証明書」の写し（両面カラー）を添付してください。本学に在学中の者も改めて提出してください。
(7) 出願理由書	本研究科所定の様式（A4サイズ）を「インターネット出願ガイダンス」から印刷し、自筆で記入してください。
(8) 実務経験報告書	社会人特別選抜で受験する場合は、これまでの業務内容およびその中で担ってきた役割や本研究科において取り組みたい課題および志望動機等について、本研究科所定の様式（A4サイズ）を「インターネット出願ガイダンス」から印刷し、記入してください。
(9) 就学承認書	在職したまま就学しようとする場合は、本研究科所定の就学承認書（A4サイズ）を「インターネット出願ガイダンス」から印刷し、所属長の承認を得た上で提出してください。
(10) 出願書類チェックリスト	本研究科所定の様式（A4サイズ）を「インターネット出願ガイダンス」から印刷し、確認欄にチェックのうえ、提出してください。

注1）成績証明書等に記載の氏名と出願時の氏名が異なる場合は、改名を証明できる書類（戸籍抄本等）を提出してください。

注2）書類保存期間経過等により(2)成績証明書または(3)卒業（見込）証明書が発行できない場合は、出身学校作成の「証明書を発行できない旨の理由書」を提出してください（様式任意）。

注3）(7)出願理由書、(8)実務経験報告書、(9)就学承認書、(10)出願書類チェックリストは「インターネット出願ガイダンス」から印刷してください。なお、「インターネット出願ガイダンス」の詳細についてはP.14～P.16「インターネット出願方法」を参照してください。

5) 願書受付場所・問い合わせ先

〒470-1192 愛知県豊明市沓掛町田楽ケ窪 1 番地98

藤田医科大学大学院 医工学社会共創研究科 入試係（大学2号館3階）

TEL (0562) 93-2895 FAX (0562) 93-4593

土曜・日曜・祝日・開学記念日(10/10)など学内休日・年末年始(12/29～1/3)は受け付けていません

6) 受験票の印刷

【印刷開始日】〈第一次募集〉2026年11月25日（水）17時00分

〈第二次募集〉2027年2月10日（水）17時00分

受験票は、試験当日必ず持参してください。

●P.16「**3**受験票の印刷」の手順に従って印刷してください。

5. 選 抜 方 法

学力試験、面接などの結果を総合して行います。

ただし、学力試験、面接いずれかの評価が著しく低い場合は不合格とします。

なお、学力試験の外国語（英語）は「TOEIC L&R（IPテストは不可）」、「TOEFL iBT（ITPは不可）」、「IELTS（アカデミック・モジュールによるスコアに限る）」のいずれかの外部試験のスコアを利用します。出願時に公式認定証（TOEIC L&RはQRコード付きデジタル公式認定証を印刷したものでも可）、試験成績通知書、いずれかの原本を提出してください。

1) 一般選抜

(1) 学力試験

- 外国語（英語） 以下のいずれかの外部試験のスコアを利用する。
TOEIC L&R（公開テストに限る。IPテストは不可。）
TOEFL iBT（ITPは不可）
IELTS（アカデミック・モジュールによるスコアに限る）
- 専門科目（記述式）

(2) 面接

- 個別面接

2) 社会人特別選抜

(1) 学力試験

- 外国語（英語） 以下のいずれかの外部試験のスコアを利用する。
TOEIC L&R（公開テストに限る。IPテストは不可。）
TOEFL iBT（ITPは不可）
IELTS（アカデミック・モジュールによるスコアに限る）

(2) 面接

- 個別面接

(注)

出願資格のある者で、民間企業、医療機関、官公庁等で入学時に3年以上の実務経験を有する者は社会人特別選抜による受験が可能です。

※1) 2) の選抜方法のうち、大学院学則第44条に基づく外国人学生の場合は、試験方法を一部考慮します。

(参考) 大学院学則の一部抜粋

(外国人学生の入学)

第44条 学長は、第16条に定める入学資格を有する外国人で、本大学院に入学を志願する者がある場合において、本大学院の教育、研究に支障のないときは、研究科委員会にて選考の上、入学を許可することができる。

2. 前項により入学を志願する者には、外務省在外公館、又は本邦所在の外国公館の推薦書を求めることができる。

3. 外国人学生の入学手続き、学費、その他必要事項に関する規程は、別に定める。

6. 試験日程及び試験会場・入試科目

〈第一次募集〉2026年11月29日（日） 集合時間 一般選抜9時30分、社会人特別選抜12時30分

〈第二次募集〉2027年2月13日（土） 集合時間 一般選抜9時30分、社会人特別選抜12時30分

試験会場：本学 大学2号館（第一次募集）、大学3号館（第二次募集）

試験時間	10:00～11:30	13:00～15:00
入試科目	専門科目* *一般選抜のみ	面接

7. 合 格 発 表

(1) 発表方法

本学ホームページに合格者の受験番号を掲載します。また、合格者に限り本人に郵送にて通知します。

電話等による合否についての問い合わせには一切応じません。

掲載期間 第一次募集 2026年12月7日（月）14時頃～2026年12月11日（金）正午
第二次募集 2027年2月22日（月）14時頃～2027年2月26日（金）正午

(2) 補足事項

- ①ホームページへの掲載については、情報の安全性に万全を期していますが、データの改ざん、通信上のトラブル、システムの「誤作動」等が発生しても本学は一切の責任を負いません。なお、携帯電話の専用画面は用意しておりません。
- ②ホームページ掲載直後には、アクセスが集中し閲覧できないことがあります。その場合、しばらく時間をおいてから再度アクセスしてください。
- ③パソコンの設定によっては、最新情報が表示されない場合があります。このような場合にはブラウザの更新キーを押すなどして表示を最新のものとしてください。

8. 入 学 手 続

- 1) 合格者は、合格通知書とともに送付する入学手続要領に従って入学手続を完了してください。
- 2) 入学手続要領に示す期限までに入学手続を完了しなければ合格を無効とします。
- 3) 入学者は、抗体価シート（予防接種歴・罹患歴）の提出が必要となります。抗体値によっては、入学時期等に影響することがあります。

9. 学 費 納 入 金

- 1) 納入期限 〈第一次募集〉2026年12月14日（月）※
〈第二次募集〉2027年3月1日（月）※ ※二段階納入方式の1次納入期限
- 2) 納入額・納入方式

①納入額

入 学 金	150,000円
授 業 料	(年) 750,000円
授 業 料 減 免 制 度	(年) -200,000円
計	700,000円

②納入方式

二段階納入方式です。

学費納入金〈1次〉は、合格通知書とともに送付する入学手続要領に従って納入期限までに納入してください。また、残りの学費納入金〈2次〉は、振込用紙が3月中旬に発送されるので納入期限（3月末日）までに納入してください。〈1次〉〈2次〉共に期限までに納入を完了しない者は、入学を辞退したものとして取り扱います。

	学納金納入期限〈1次〉	学納金納入期限〈2次〉
振込用紙の発送日	合格発表日	3月中旬
納入額	425,000円	275,000円
	内訳) 入学金 150,000円 学納金 275,000円 [学納金の1/2]	内訳) 学納金 275,000円 [学納金の1/2]
納入期限	上記1)に記載	3月末日

○一旦納入した学費は一切返還しません。ただし、入学手続きを完了した者で、**2027年3月31日（水）17時00分（必着）**までに入学辞退届（任意作成）を提出し、入学時納付金の返還を申し出た場合には、入学金を除く授業料を返還します。

○学費納入金は、社会情勢によって次の年度に進むとき、変更することがあります。

3) 授業料減免制度について

本研究科に在籍する者及び入学予定の者に対して、授業料を減免する制度を設けており、年額750,000円の授業料を年額200,000円減額し、年額550,000円とします。

ただし、懲戒処分を受けた場合、規程に違反した場合、又は減免対象者として不適当と認められた場合には、取り消しとなります。

なお、制度については、変更の可能性がありますので、必ず規程を確認してください。

10. ティーチング・アシスタント制度

藤田医科大学大学院では、大学院学生が藤田医科大学の教育業務を補助することにより学部における教育効果を高めることと、大学院学生に教育指導の機会を与え後継者の育成を図るとともに奨学に資することを目的として、ティーチング・アシスタント（T・A）制度を設けています。

T・Aの手当は、授業時間1時間当たり2,000円とし、1コマを1.5時間として算定します。ただし、支給対象時間は、授業の前後に行う準備や片付け等に要した時間を除く授業時間とします。また、T・Aの担当時間は年間180時間（120コマ）を上限とします。

11. 奨 学 金 等

1) 日本学生支援機構：第一種奨学金、第二種奨学金、授業料後払い制度

2) 学校法人藤田学園奨学金、学校法人藤田学園同窓会奨学金など

12. 修 了 の 要 件

必修科目4単位および選択科目26単位以上、合計30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けたうえ、修士論文の審査および最終試験に合格することを修了要件とする。なお、専門科目で専攻した分野の特論、演習、特別研究の各科目は履修を必須とする。

13. 長期履修学生制度

長期履修学生制度とは、職業を有している等の諸事情により、大学院の教育課程を標準修業年限（2年）で履修することが困難な場合、標準修業年限を越えて3年又は4年で修学することを認める制度です。

学費については、標準修業年限分の授業料を長期履修期間で除いた額が年額となります。

14. 医工学社会共創研究科修士課程における特別研究の内容（2027年度予定）

*予定であり、変更の可能性あります。

1) 医療情報共創学領域

分野	授業科目名及び担当者	特別研究の内容及び研究テーマ
医用データ科学分野	医用データ科学 特別研究	(概要) 自ら設定した研究テーマに基づき、医用データ科学分野における課題に主体的に取り組むことを目的とする。医用データ科学を基盤として、バイオデバイス、物理モデル、バイオインフォマティクス、生体信号解析など多様な研究領域を横断的に扱う。学生は各指導教員の専門分野に基づき、医療・生命科学データの取得、解析、モデル化、AI応用、デジタルツインに関する研究課題に取り組み、医療課題の解決に向けた独創的な研究を推進する。研究活動では、関連分野の先行研究調査、研究計画の立案、実験・解析の遂行、結果の考察および検証を段階的に行い、科学的妥当性と再現性を重視した研究遂行能力を養う。研究活動の進行管理を行い、研究を円滑に推進するためのリーダーシップ能力を育成する。学生は、必要に応じて、研究テーマに関連する他分野の教員から助言を受けることができる。研究成果を国内の学会や研究会において口頭・ポスター発表を行い専門的議論を交わす力、産業界や医療現場の関係者と協働するための基礎となるコミュニケーション能力を育成する。本科目を通じて、学術的視点と社会的視点を統合し、医工学分野の課題解決に取り組む高度専門職業人・研究者としての基礎的資質を養う機会とする。
	笠間敏博	(笠間敏博) 1. バイオデバイスを基盤としたマイクロ空間での特異的分子相互作用を利用した、迅速・低侵襲・低コストな次世代型微量検体自動分析プラットフォームの医用データ科学に関する研究
	古澤彰浩	(古澤彰浩) 1. 物理学を基盤とした物理モデル事例からデジタルツイン設計へ繋がる医用データ科学に関する研究
	国田勝行	(国田勝行) 1. バイオインフォマティクスを基盤とした統合オミクス計測による分子ネットワーク解析と、病態進行予測のAIモデル構築の医用データ科学に関する研究
	中野高志	(中野高志) 1. 生体信号や脳神経活動の解析と数理モデルによる医工学応用に関する研究
知能情報システム学分野	知能情報システム学 特別研究	(概要) 自ら設定した研究テーマに基づき、知能情報システム学分野における課題に主体的に取り組むことを目的とする。人工知能およびデータサイエンスを基盤とした高度な情報解析手法を用い、医療・社会システムにおける課題解決を目指す研究に取り組む。医用画像・音声・診療テキストなどのマルチモーダル生体情報を対象としたAI技術の研究と社会実装評価、生成AIを活用した次世代知能情報システムの設計、ならびに情報経済学・サービス科学や信頼性評価に関する研究を通じて、分野横断的な視点を養う。研究活動では、関連分野の先行研究調査、研究計画の立案、実験・解析の遂行、結果の考察および検証を段階的に行い、科学的妥当性と再現性を重視した研究遂行能力を養う。研究活動の進行管理を行い、研究を円滑に推進するためのリーダーシップ能力を育成する。学生は、必要に応じて、研究テーマに関連する他分野の教員から助言を受けることができる。研究成果を国内の学会や研究会において口頭・ポスター発表を行い専門的議論を交わす力、産業界や医療現場の関係者と協働するための基礎となるコミュニケーション能力を育成する。本科目を通じて、学術的視点と社会的視点を統合し、医工学分野の課題解決に取り組む高度専門職業人・研究者としての基礎的資質を養う機会とする。
	笠井 聡	(笠井聡) 1. 生体医療情報学を基盤としたX線画像（胸部、マンモグラムなど）、MRI、超音波画像、音声信号、診療レポートなど各種生体検査情報を用いた、人工知能技術の社会実装の拡大につながる技術研究およびその有効性評価。 2. 生成AIを通して、複数のモダリティ（画像、音声データ、読影レポート）を統合する次世代の人工知能に関する知能情報システム学の研究

2) 医療システム共創学領域

分野	授業科目名及び担当者	特 別 研 究 の 内 容 及 び 研 究 テ ー マ
バイオメカトロニクス学分野	バイオメカトロニクス学 特別研究 平野 哲 梅沢栄三	(概要) 自ら設定した研究テーマに基づき、バイオメカトロニクス学分野における課題に主体的に取り組むことを目的とする。患者の運動機能支援、医療ロボティクス設計の開発などを対象に、観察・分析・評価・設計の一連のプロセスを通して研究成果を創出する。関連分野の先行文献調査、研究計画の立案、実験・解析の遂行、結果の考察を段階的に行い、科学的妥当性と再現性を重視した研究遂行能力を養う。研究活動の進行管理を行い、研究を円滑に推進するためのリーダーシップ能力を育成する。学生は、必要に応じて、研究テーマに関連する他分野の教員から助言を受けることができる。研究成果を国内の学会や研究会において口頭・ポスター発表を行い専門的議論を交わす力を育成する。本科目を通じて、学術的視点と社会的視点を統合し、医工学分野の課題解決に取り組む高度専門職業人・研究者としての基礎的資質を養う機会とする。 (平野哲) 1. 歩行支援ロボットや生体信号解析技術の開発とその臨床応用に関する研究 (梅沢栄三) 1. MRI画像解析と数理モデルを基盤とした脳間質液流やグリッパティック系の解明、拡散MRIにおけるベイズ推定法等の開発に関する研究
生体材料システム学分野	生体材料システム学 特別研究 光田益士	(概要) 自ら設定した研究テーマに基づき、生体材料システム学分野における課題に主体的に取り組むことを目的とする。生体材料とデバイス・情報技術を統合したマテリアルシステムの開発などを通じて、生命現象の理解と制御を基盤とした医療・マテリアル・センシング技術と価値の創出を目指す。研究活動では、関連分野の先行研究調査、研究計画の立案、実験・解析の遂行、結果の考察および検証を段階的に行い、科学的妥当性と再現性を重視した研究遂行能力を養う。研究活動の進行管理を行い、研究を円滑に推進するためのリーダーシップ能力を育成する。学生は、必要に応じて、研究テーマに関連する他分野の教員から助言を受けることができる。研究成果を国内の学会や研究会において口頭・ポスター発表を行い専門的議論を交わす力を育成する。本科目を通じて、学術的視点と社会的視点を統合し、医工学分野の課題解決に取り組む高度専門職業人・研究者としての基礎的資質を養う機会とする。 (光田益士) 1. 難治性潰瘍を対象とした生体適合性材料の設計および創傷治療システムの構築に関する研究 2. 皮膚および創傷感染予防のための細菌バイオフィーム形成機構の解明と、および抗菌性ポリマーの合成および表面改質技術に関する研究 3. 失禁関連皮膚炎や糖尿病足潰瘍を対象としたアドバンストスキンケア材料およびセンシングデバイス開発に関する研究 4. 医療現場における生体材料応用と社会実装を視野に入れた研究

3) 社会医療共創学領域

分野	授業科目名及び担当者	特 別 研 究 の 内 容 及 び 研 究 テ ー マ
ウエルエイジング医科学分野	ウエルエイジング医科学 特別研究 成瀬寛之 藤垣英嗣	(概要) 自ら設定した研究テーマに基づき、ウエルエイジング医科学分野における課題に主体的に取り組むことを目的とする。腎障害や心血管疾患に対するバイオマーカー探索などを通じて、生命現象の理解と制御を基盤とした治療や予防医療に対する診断技術の創出を目指す。関連分野の先行文献調査、研究計画の立案、実験・解析の遂行、結果の考察を段階的に行い、科学的妥当性と再現性を重視した研究遂行能力を養う。研究活動の進行管理を行い、研究を円滑に推進するためのリーダーシップ能力を育成する。学生は、必要に応じて、研究テーマに関連する他分野の教員から助言を受けることができる。研究成果を国内の学会や研究会において口頭・ポスター発表を行い専門的議論を交わす力を育成する。学術的視点と社会的視点を統合し、医工学分野の課題解決に取り組む高度専門職業人・研究者としての基礎的資質を養う機会とする。 (成瀬寛之) 1. 急性腎障害や心不全に関するバイオマーカー解析、AIを用いた集中治療領域でのリスク評価に関する研究 (藤垣英嗣) 1. オミックス解析やバイオバンクデータベースを用いた慢性腎臓病の診断・治療ターゲット探索、代謝性疾患の病態解明に関する研究
インクルーシブ社会共創学分野	インクルーシブ社会共創学 特別研究 江龍 修 宮田俊男 亀井哲也	(概要) 自ら設定した研究テーマに基づき、インクルーシブ社会共創学分野における課題に主体的に取り組むことを目的とする。インクルーシブ社会共創学を基盤として、医療デバイス設計、医療提供体制、医療情報システムを横断的に捉え、医工統合による医療システムの高度化を目指す。医療DX、診療動線・業務設計、医療情報活用、患者アウトカム評価などを統合的に扱い、質と効率を両立する医療システムの構想・設計能力を養う。研究活動では、関連分野の先行研究調査、研究計画の立案、実験・解析の遂行、結果の考察および検証を段階的に行い、科学的妥当性と再現性を重視した研究遂行能力を養う。研究活動の進行管理を行い、研究を円滑に推進するためのリーダーシップ能力を育成する。学生は、必要に応じて、研究テーマに関連する他分野の教員から助言を受けることができる。研究成果を国内の学会や研究会において口頭・ポスター発表を行い専門的議論を交わす力、産業界や医療現場の関係者と協働するための基礎となるコミュニケーション能力を育成する。本科目を通じて、学術的視点と社会的視点を統合し、医工学分野の課題解決に取り組む高度専門職業人・研究者としての基礎的資質を養う機会とする。 (江龍修) 1. 量子力学を基盤としたコアサイエンスが社会価値を生み出すプロセスを一般化させ、地域社会が描く医療サービスの有り様を数理科学的に導き出すインクルーシブ社会共創学に関する研究 (宮田俊男) 1. デジタル医療政策を基盤とした医療提供体制と診療プロセスを俯瞰し、動線設計・業務設計・医療DXを統合させて、質と効率を両立する医療システムを構築するためのインクルーシブ社会共創学に関する研究 (亀井哲也) 1. 医療情報学を基盤とした医療業務の分析と情報構造の理解を基盤に、データ収集・業務改善・患者アウトカム評価を統合し、質の高い医療サービス設計を実現するためのインクルーシブ社会共創学に関する研究

15. インターネット出願方法

1 出願手続き上の注意

- ①出願書類のうち、「出願理由書」、「実務経験報告書」、「就学承認書」、「出願書類チェックリスト」はインターネット出願ガイダンスの **出願書類** から印刷してください。
- ②出願登録上、一部の文字についてはエラーになる場合があります。
氏名や住所などの個人情報を入力する際に、文字が登録エラーになる場合は常用・当用漢数字を使用して入力してください。
例) 高木→高木 山崎→山崎 (ローマ数字) Ⅲ→(算用数字) 3
(丸数字) ①→(括弧書き数字、全角数字) (1)
合格通知書等に記載される文字は、入力された常用・当用漢数字を用いますので、ご了承ください。

2 インターネット出願の手順

☑手順1⇒事前準備

下記①～⑤を準備してください。

①インターネットに接続できるパソコン、スマートフォン、タブレット等

OSやブラウザは、最新の状態にアップデートしておいてください。

なお、「インターネット出願ガイダンス」ページで推奨環境を公開しています。

②メールアドレス

常時利用しているメールアドレスを登録してください。

登録いただいたメールアドレス宛に、入試に関する諸通知が配信されます。

③A4サイズの印刷が可能なプリンター

「出願確認票」や「宛名ラベル」等を印刷する際に必要となります。

学校・勤務先等のプリンターやコンビニエンスストアのプリントサービス等でも構いません。

④「成績証明書」、「卒業（見込）証明書」等の出願書類

「成績証明書」、「卒業（見込）証明書」等は、準備に時間がかかりますので、時間に余裕をもって準備してください。

⑤顔写真データ

1) スーツ着用、正面上半身（胸から上、顔がはっきりわかるもの）、脱帽、背景無地にて出願時から3か月前以内に撮影した無加工・無修正のもの。

2) 縦横比＝4：3の顔写真データが必要となりますので必ずアップロードしてください。
自撮りは不可（出願時に登録された顔写真は原則学生証に使用します）。

3) データ形式はJPEG(jpeg-jpg)、画像の容量は3MB以内のもの。

☑手順2⇒インターネット出願画面へアクセス（出願登録の開始）

藤田医科大学ホームページにアクセスし、医工学社会共創研究科＞入試情報より、「大学院インターネット出願ガイダンス」のバナー（リンク）を押してください。

<https://www.fujita-hu.ac.jp/>

藤田医科大学

検索

☑手順3⇒入試情報の入力

試験区分、選抜方法、領域、分野、指導教員、外国語（英語）試験のスコア等を入力してください。

☑手順4⇒個人情報の入力

個人情報（氏名、生年月日、顔写真データ、住所、電話番号、メールアドレス、出身学校情報等）を入力してください。

- 顔写真データは画面上でサイズを調整して登録することができます。顔がはっきり映るよう適宜調整してください。

☑手順5⇒入力内容の確認

入力した内容に間違いがないか確認してください。

登録後は、入力内容の変更はできません。

☑手順6⇒入力内容の確認後、お支払い方法の選択

入学検定料支払い後は、入力内容の変更ができません。入力内容をよく確認し、入学検定料をお支払いください。

入学検定料の支払い方法には、次の3つがあり、個人情報の登録後に支払い方法を選択します。その後、代行会社ページェント社の画面に遷移します。

- ①クレジットカード決済は、選択の登録を行うと同時に支払いが決定します。最後に、

お支払い のボタンを押してください。

本学の「インターネット出願」ではクレジットカード決済において、「3Dセキュア2.0（本人承認サービス）」を導入しています。クレジットカード決済を選択した場合、取引の不正利用検知・防止のために、登録した氏名、電話番号、インターネット利用環境に関する情報等をクレジットカード発行会社へ提供させていただきます。

なお、クレジットカード決済を選択する場合、事前にクレジットカード発行会社のサイトで「3Dセキュア2.0」の登録を行ってください。「3Dセキュア2.0」の詳細および登録方法は、クレジットカード発行会社にお問い合わせください。

※本人認証サービス3Dセキュア2.0とは、決済時にクレジットカード番号、有効期限等の情報に加え、お客さまがクレジットカード発行会社にあらかじめ登録したパスワードをご入力いただくことでカード会員さまご本人であることの認証を行うサービスです。

対象ブランド：Visa・Mastercard・JCB・Amex・Diners

- ②コンビニエンスストア、ペイジー（銀行ATM）による支払いは、代行会社ページェント社の画面に、支払い時に必要な番号が表示されます。

番号は、必ずメモをとるか、画面を印刷してください。最後に、**購入したサイトへ戻る**のボタンを押してください。

- ③インターネットバンキングによる支払いは、登録完了画面から選択後、案内に従ってください。

注）領収書（レシート）、取扱明細書兼領収書等は保管してください。

☑手順7⇒登録完了・検定料の支払い

ここまでの入力で、試験情報、個人情報の入力、検定料の支払いの受付は一旦完了です。

1. 「マイページログイン情報（ユーザID（メールアドレス）、パスワード、整理番号）」を必ずメモ、印刷してください。出願内容の確認、出願確認票・宛名ラベル等の再印刷に必要です。
2. 検定料の支払い方法でクレジットカード以外を選択した場合は、各（金融）機関で速やかに支払い手続きを済ませてください。

- お支払いの際、入学検定料を支払った整理番号の出願書類しか受理できません。修正等を理由に、新たに登録し直した場合は、整理番号に注意して検定料のお支払いや出願書類の提出等の手続きを進めてください。

☑手順8⇒出願書類の提出（直接持参、郵送）

1. 出願書類をA4サイズの手紙を使用してプリンターで印刷してください（出願書類についてはP.6～P.7「4. 出願手続」「4. 提出書類」を参照してください）。
2. 封筒（角形2号、240mm×332mm）のおもてに宛名ラベルを貼り付け、出願書類を封筒に入れ、大学院医工学社会共創研究科入試係まで書留速達郵便で送付していただくか、直接持参してください（締切日必着）。

3 受験票の印刷

☑手順1⇒インターネット出願画面へアクセス

- ②インターネット出願の手順の☑手順2と同様の手順で「インターネット出願ガイダンス」の画面にアクセスしてください。

☑手順2⇒ガイダンス画面の「マイページ」へログイン

- ①ガイダンス画面トップの **マイページ** ボタンを押してください。
- ②登録したID（メールアドレス）、パスワードを入力して、 **ログイン** ボタンを押してください。

☑手順3⇒受験票の印刷

- 申し込み一覧の各種確認から **受験票** ボタンを押し、表示される受験票を印刷してください（大学から郵送することはありません）。
- 印刷した受験票は、受験及び入学手続の際に必要なため、各自大切に保管してください。

16. 受験上・修学上の配慮を希望される方へ

本研究科に入学を志願される方で、障がいや病気、負傷等のために受験上及び修学上の配慮を希望する場合は、出願の前に以下の手順により事前相談・配慮申請を行ってください。

〈事前相談・配慮申請の流れ〉

(1)電話による申込

あらかじめ下記の入試係まで電話（0562-93-2895）による申込を行ってください。

- 日常生活においてごく普通に使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、事前相談をしてください。

(2)申請書類の提出

各試験日程の出願締切日の2週間前までに下記の入試係まで申請してください。

- 本学ホームページ（TOP＞医工学社会共創研究科＞入試情報にアクセスし、所定用紙（受験・修学上の特別な配慮申請について）から書式をダウンロードし、必要事項を記入してください。また、添付資料として「医師の作成した診断書の写し」、「身体障がい者手帳の写し（※該当者のみ）」を準備し、一緒に提出してください。

(3)配慮事項決定通知について

- 提出された申請書類に基づき、申請内容を精査し、措置の可否や配慮事項等の内容を決定後、配慮事項決定通知書を送付します。出願は本研究科からの通知を受けた後という手順となります。決定に時間を要する場合がありますので、可能な限り早めに相談してください。
- 配慮内容によっては、入試係より連絡することや事前に面談を行なうことがあります。
- 出願書類を提出する際、本研究科が送付した「配慮事項決定通知書」のコピーを同封してください。

- (4)不慮の事故や急な発病等のために、申請期限までに申請ができなかった場合についても、可能な限り入試係まで電話連絡してください。

注意 入学試験の実施形態や配慮希望内容によっては、あるいは申請期限後に申請した場合、希望通りの配慮が行えないことや代替の配慮を行うことがありますので、予めご了承ください。

(5)配慮申請受付場所・問い合わせ先

〒470-1192 愛知県豊明市杓掛町田楽ケ窪1番地98 大学2号館3階

藤田医科大学大学院 医工学社会共創研究科 入試係 受験・修学上の配慮申請担当

(月～金) 9:00～17:00 土曜・日曜・祝日・開学記念日(10/10) など学内休日・年末年始(12/29～1/3)は受け付けていません。

TEL: 0562-93-2895

17. 受験者注意事項

- 受験の際は、必ず受験票を携帯してください。
- 試験開始後20分以上遅刻した者は試験室に入ることできません。
- 試験時間中机の上に置けるものは、受験票、黒鉛筆、鉛筆キャップ、シャープペンシル、プラスチック製消しゴム、鉛筆削り、眼鏡、ハンカチ、目薬、時計(計算・辞書機能等がついている多機能時計を除いた、時計機能のみの腕時計及び小型の卓上時計)、ティッシュペーパー(袋から中身だけを取り出したもの)です。これ以外は認めません。(多機能時計、スマートフォン、スマートグラス、携帯電話、音の出る機器、イヤホン、耳栓、下敷き、ペンケース、定規類、シャープペンシルの芯ケースの使用は認めません。)
- 試験会場では、スマートフォン及び携帯電話は、電源を切ってカバンの中に入れてください。
(試験時間中、スマートフォン、スマートグラスや携帯電話等の電子機器類を使用した場合は、不正行為と見なします。また、身につけていたり手元にあった場合、使用の有無にかかわらず不正行為となることがありますので、注意してください。)
- 受験当日は、昼食を持参してください。
- 会場によっては時計が設置されていない場合がありますので、ご自身で時計を持参してください。(多機能のもの、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものは認めません。)
- 試験室の入室は9時00分から可能です。
- 試験会場の下見については、建物内への立ち入りはできません。会場までの交通機関、道順、所要時間、建物の位置の確認に留めてください。
- 急な病気等で通常の試験室での受験に支障がある場合は、事前に連絡してください。
身体上の障がいや疾病により、受験・修学に際し特別措置を希望する場合は、事前相談が必要です。出願締切日の2週間前までに大学院医工学社会共創研究科入試係まで申請してください(P.16～P.17「16.受験上・修学上の配慮を希望される方へ」の内容参照)。
- 試験当日は原則、公共交通機関を利用してください。その際、降雪等による交通機関への影響などに留意し、遅刻しないように十分注意してください。
- 試験室においては、すべて監督者の指示に従ってください。

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症にかかった場合の対応等について

- 試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(新型コロナウイルス感染症・インフルエンザ・はしか等)にかかり、治癒していない場合、その感染症が他の受験生や監督者に拡がるおそれがありますので、受験をご遠慮願います。なお、受験をご遠慮いただいた場合でも、原則として入学検定料の返還は行いません。
- なお、感染症の感染状況によっては記載されている試験内容と異なる方法で選抜を実施することがあります。変更が生じた場合は本学のホームページにて随時公表いたします。

18. 入試に関する個人成績の開示について

入学試験（学力試験）の個人成績について、受験生本人（不合格者に限る）から申請があった場合に限り、次の要領で開示します。

1) 開示内容

学力試験（科目別）の得点、平均点

2) 申請期間

2027年5月3日（月）～2027年5月14日（金）申請期間内の消印があるものに限り受け付けます。なお、開示は2027年6月7日（月）からとします。

3) 申請書類

(1) 学力試験個人成績開示申請書（本研究科ホームページよりダウンロード）

(2) 受験票（コピー不可）

(3) 返信用封筒

宛名を明記した**定形封筒**（市販の長形3号120mm×235mm）に切手460円分を貼付してください。簡易書留にて返信します。

4) 申請先

〒470-1192 愛知県豊明市杓掛町田楽ヶ窪 1 番地98
藤田医科大学大学院 医工学社会共創研究科
入試成績開係（大学2号館3階）

(注) 申請に際して、受験票は本人確認として必要になりますので、大切に保管してください。

受験票は成績に同封して返却いたします。なお、受験票を紛失した場合は如何なる理由でも開示しません。

19. 個人情報保護について

個人情報の保護に関して、藤田医科大学大学院医工学社会共創研究科では次のとおり扱います。

1) 利用目的

出願にあたり提供された氏名、住所、電話番号等の個人情報は、次に掲げる目的のみに利用します。

(1) 入学者選抜、合格発表、入学手続等、入学までの一連の業務を行うため

(2) その他、本大学院の教育・研究、学生支援に必要な業務を行うため

2) 第三者への個人情報の提供について

個人情報の第三者への提供は、次に掲げる場合に限ることとします。

(1) 本学大学院医工学社会共創研究科入学者について、名簿作成及び各種連絡通知等に使用するために藤田学園の同窓会等に提供する場合

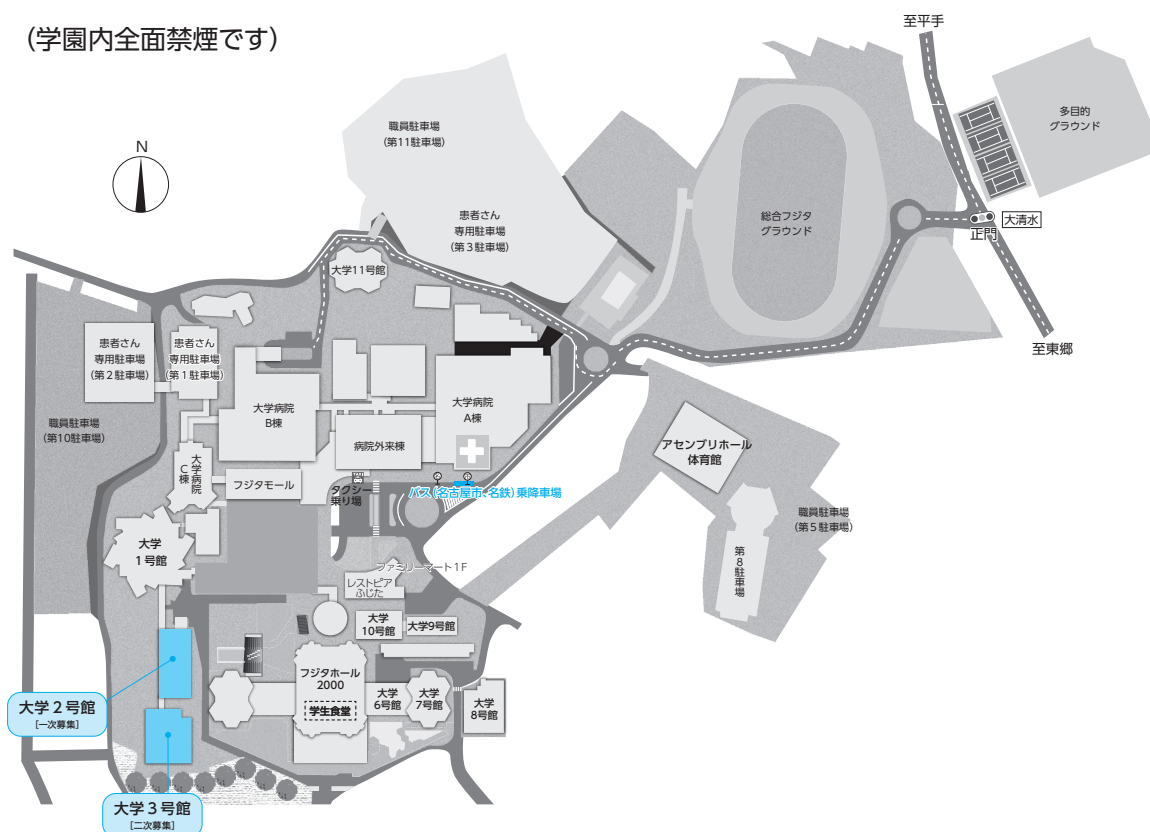
(2) 法律で定められた適正な手続きにより情報開示を求められた場合

(3) クレジットカード発行会社が行う不正利用検知・防止のために、氏名、電話番号、emailアドレス、インターネット利用環境に関する情報等を、クレジットカード発行会社へ提供する場合（利用されているカード発行会社が外国にある場合、これらの情報は当該発行会社が所属する国に移転される場合があります）

20. 試験会場地図

試験会場：本学 大学2号館（一次募集）
大学3号館（二次募集）

（学園内全面禁煙です）

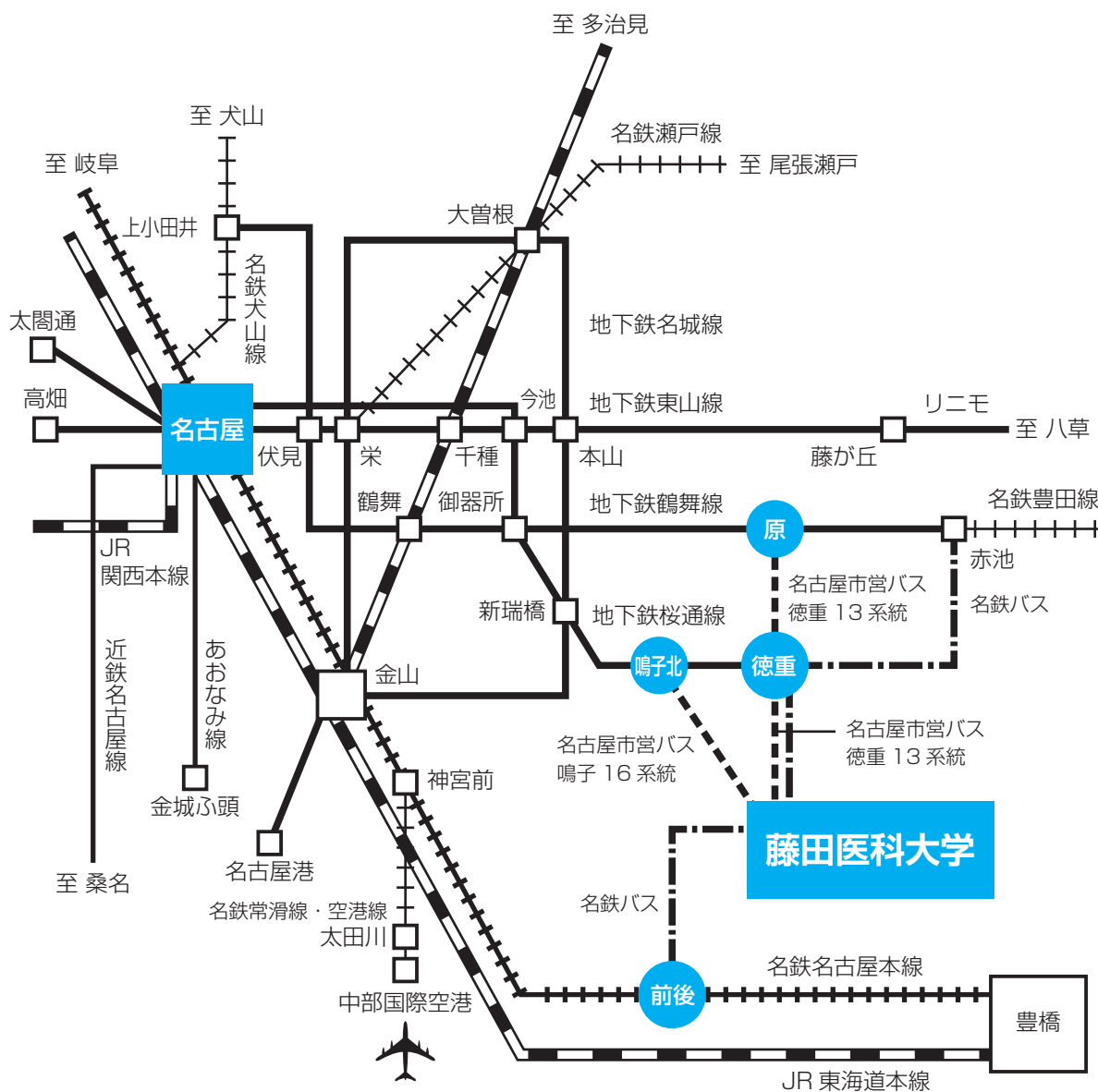
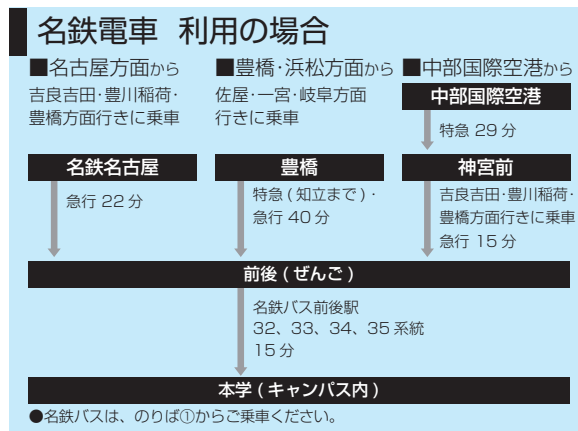
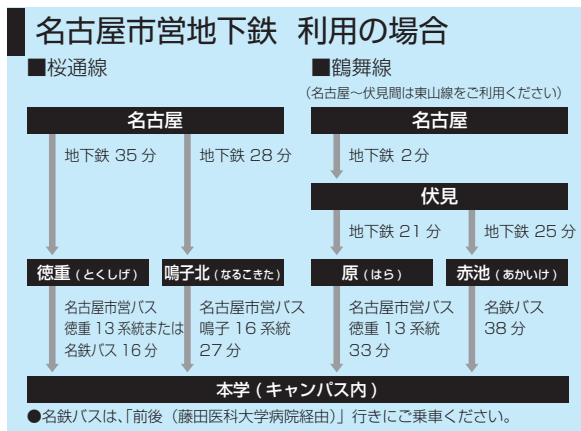


試験当日は、会場案内に従って、指定の校舎で受験してください。

- 試験当日は、学内が混雑しますので公共交通機関でお越しください。
学内には受験生用駐車場はありません。

21. 交通案内

公共交通機関でお越しの方は



**FUJITA HEALTH UNIVERSITY
GRADUATE SCHOOL OF
MEDICAL ENGINEERING
FOR SOCIAL CO-CREATION**

2027



藤田医科大学大学院医工学社会共創研究科

FUJITA HEALTH UNIVERSITY GRADUATE SCHOOL OF MEDICAL ENGINEERING FOR SOCIAL CO-CREATION

〒470-1192 愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪1番地98

入 試 係 TEL:0562-93-2895 FAX:0562-93-4593

(土曜・日曜・祝日・開学記念日(10/10)など学内休日・年末年始(12/29～1/3)は受け付けていません)